

= 2 月 =

NO. 276



広報

あくね

毎月1回 10日発行 1部10円

昭和45年2月10日

編集と発行 市長公室企画広報係

昭和45年8月20日 第3種郵便物認可



(収穫の始まつた高之口海岸の養殖わかめ)

◇ 阿久根の春は海からやってくる。
◇ 海を渡る風はまだつめたくとも、
◇ わずかな潮のぬくもりがつたわる。
◇ そしてひときは高い、春をつげる香り。
◇ 育殖わかめ、それは春の使者なのだ。

1件もゆるすな交通事故と火災

70年の悲願をかけて

交通事故40秒に一件

死傷者六十九万七千名に

都会はもちろ
ん農山漁村でも
もはや安全地帯
はなくなつたと
いわれるほど、
交通事故による
犠牲者がふえて
います。

とくに、子ど
もの交通事故は
毎年ふえるばかり
です。

もうすぐ新入
学児童の通学も始まります。かわ
いらしい一年生が、交通事故でけ
がをしたり、命を失つたりするこ
とは何としても防ぎたいものです

入学そうそう、交通事故などで
死傷する例がたくさんあります
これだけはくり返したくないもの
です。

学校の登下校のときは必ず道路
の右側を歩くこと、道路を横切
るときは必ず横断歩道を渡るなど
教えておくことが必要です。
このように、交通事故は大人や
子どもを問わず、あらゆるところ
で発生しています。

昨年全国の交通事故発生件数を
みましても、発生件数七十一万七



交通事故はすべて人災

市長丹宗忠

家族みんながそろつて、その
日その日を無事に、楽しく過せ

ることは、わたくしたちの最大
の幸福であり、願いでもあります

しかし、最近車の種類や数量
も激増し、交通事故は毎年うな

ぎのぼりに増加し、昨年はつい
に史上最高の交通事故を出しま

す。

交通事故による物質的損害も
次なることながら、一瞬にして不
幸になつたり尊い生命を奪

われ、生活の支柱を失つて、悲
痛のどん底につき落されている

事実を見ますとき、このまま放
した。

今年もいまのままで行ります
と昨年をうわまわり、また、史
上最高高を記録しそうです。し
かも悪質化しつつあります。そ
れぞれのスタートの年として、交通事
故と火災の絶滅を企願いたしま
す。

そこでわたくしは、七十年代
へのスタートの年として、交通事故
と火災の絶滅を企願いたしま
す。このように、七十年代へのスタート
と火災の絶滅を企願いたしま
す。

市内でも二百
七十五件発生

市内でも昨年一年間に二百七十
五件の交通事故が発生しています
そのうち死者十四名と三百七十二
名のかたが負傷しています。

これを四十三年度と比較してみ
ましても一・二六倍もふえていま
す。

このようなことは避け、自転車
の正しい乗りかたを身につけまし
よ。

千六百二十一件、そのうち死者一
万六千二百五十八名、負傷者九千
五万一千五百四十二名にものぼ
っています。つまり交通事故は四十
秒に一件の割合で発生しています。

このように、七十年代への悲願
をかけて、交通事故と火災のない
明るいまことにづくりにまいしん
ましよう。



百日咳・ジフテリア・破傷風の
予防注射がつきのとおり行なわれ
ます。

〔二回注射〕午後二時から三時
●三月一日
大川地区（大川診療所）

●三月三日
阿久根地区（市民会館）

●三月四日
脇本・折口地区（三笠支所）

〔三回注射〕午後二時から三時ま
で

●三月二十三日：大川地区

●三月二十四日：阿久根地区

●三月二十五日：脇本、折口地区

場所はいずれも二回注射と同じ

〔該当者〕

〔初回免疫者（三回注射）〕

昭和四十四年五月一日から十月
三十一日まで生まれた子ども。

〔追加免疫者（二回注射）〕

昭和四十三年五月一日から十月
三十一日まで生まれた子ども。

〔予防接種の注意事項〕

つきのような子どもは、予防接
種を受けないようご指導ください。

有熱患者・心臓病・じん臓病・結
核患者・糖尿病・病後の衰弱者・
けいれん性またはアレルギー体质
が予防接種を行なうことが不適當
と認める子ども。

正しい交通知識を

家族みんなで考えましょう。最悪これだけは教えておきましょう。

1. 車道と歩道とのくべつのある道では、どこをあるりますか。

() 車道をあるきます。
 () 歩道をあるきます。
 () 車道でも、歩道でも、どちらでもあるきます。

2. 歩道のないふつうの道ではどこをあるりますか。

() 道の左はしをあるきます。
 () 道の右はしをあるきます。
 () 道の左でも、右でも、まんなかでも、あるきます。

3. ともだちと、5、6人で道をあるくときは、どれがよいですか。

() 右はしを一れつにならんできっとあるきます。
 () 横にひろがってあるきます。
 () ジョウданしながら、走ったり止まったり道をあそびばのようにしてあるきます。

4. 道をおうだんするときは、つぎのうち、どれがよいですか。

() 右を見てだいじょうぶかどうかをたしかめて、おうだんします。
 () 右、左、右を見てだいじょうぶかどうかをたしかめておうだんします。
 () 左を見てだいじょうぶかどうかをたしかめて、おうだんします。

5. 信号機のあるところでは、どんなわたりかたがよいですか。

() 背になつたらすぐ走ってわたってよい。
 () 背になつたら右、左を見てだいじょうぶであるかどうかをたしかめてからわたる。
 () 背でも赤でも、黄でも、右、左を見てだいじょうぶであればわたる。

6. 鉄道のふみきりは、どんなわたりかたがよいでしょう。

() けいはうきがなつていいときは、だまってそのままわたります。
 () 汽車がくるときは、手をあげてわたります。
 () いちど止まり左、右をたしかめてわたります。

今春から小学校に上がるお子さんがたはいかがですか、もう指お数えて、楽しみに、また、どこ不安な気持ちでお越しのことと思ります。

学校教育への第一歩です。よい出発によって、子どもの幸福を願うものです。

そこで、新入学児童をもつご家庭にひとつと……。

所にかよっていますので、学校に行くのをこわがつたりすることはないでしようが、学校に入るまでは最底これだけを身につけさせておきましょう。

読み書きは自然にとかく、勉強には神経質にならぬがちです。なまじつか字を教えてたりして、算数などを教えることになると、かえつて授業にさかえることもあります。

ふだんから、じゅうぶん体力を
つけておく必要があります。
とくに医者の診断を受け、トラ
ブル、皮膚病、むし歯、寄生虫
などは早めになおしておきましょう。

肢体不自由や知能の遅れ、特例
な家庭事情がある人などはまえも
つて、担任の先生にお願いしてお
きましょう。

市ではただいま、選学生を募集しています。

『春よこさ』早くこらえ
もうすぐ小学一年生

- ⑥自分の親、兄弟、姉妹の名前や
仕事などがいえる。

えたのです。

獎学生を募集

高等学校		一ヶ月	二千五百円
大学校		一ヶ月	三千円
國立高専		一ヶ月	二千円
となつています。			
なが、日本育英会奨学資金や、			
県育英会奨学資金をすでにお借り			
しているかたは除きます。			

国民年金保険料未納は早やめに

老齢年金が昭和46年8月から支給されます。この間、保険料の未納、納め忘れなどがありますと、完納しているかたがもらす年金額の5分の1になります。

このように、納め忘れた保険料は早めに納めなければ将来大きな損をすることになります。

また、その間に事故(死亡、けが)などがあったとき母子障害年金の支給も受けられなくなくなります。

つぎに、これまで一時的に保険料の免除をしていらっしゃったかたも、その間の保険料を納められるようおすすめします。

なお、未納保険料があるかたには、つぎのことをおすすめします。

たとえば、昭和36年4月から44年3月まで8年間未納になっているかたの場合をみると、17,250円になります。

これは45年6月30日までの間に納付するとこのようになります。しかし、45年7月以降になりますと、月45円になりますので、45,200円納入しなければならないことになります。

みなさん、いま一度国民年金手帳をごらんください。納入方法については分割納付もできます。市役所国民年金係までご相談ください。



太陽の子運動推進協議会の結成
支部が結成され、推進委員に医師会、婦人会長、区長会長、青年団長など五十人が委嘱されました。

大陽の子運動推進協議会の結成
支部が結成され、推進委員に医師会、婦人会長、区長会長、青年団長など五十人が委嘱されました。

大陽の子運動推進協議会の結成
支部が結成され、推進委員に医師会、婦人会長、区長会長、青年団長など五十人が委嘱されました。

太陽の子運動推進協議会を結成

広範囲な市民運動を開催

そこで、阿久根市でもつぎのように事業を展開し、健康で明るい郷土づくりをすすめようとするものです。

田中二秀(阿久根地区医師会長)
石原武(脇本地区助産婦会長)
原良徳(阿久根市歯科医師代表)
田之中金樹(区長会長)
飯田節子(市婦人会長)

由告は二月一六日まで

源泉所得税還付

— 4 —

大陽の子運動の広報活動と衛生
運動として進められている「大陽の子運動」のいきかんとして、広範囲な市民運動を開催し、よい子をうみ、丈夫に育て、地域ぐるみの運営などを決めました。

大陽の子運動推進協議会役員はつきのな事項などです。
なお、推進協議会役員はつきのかたがたです。

四十九万四千八百円

— 年末募金結果報告 —

みなさん、歳末たすけあいにご協力くださいましてありがとうございます。

募金総額四九万四千八百一円にあがりまして、つぎのとおり配分しましたので、ここにその取扱いを申しあげます。

歳末兌たすけあい 四〇、〇〇〇円
ねたきり老人(五年未満) 五一、八〇〇円
ねたきり老人(五年以上) 一一八、〇〇〇円

一般生活こんきゆう者

田中二秀(阿久根地区医師会長)
石原武(脇本地区助産婦会長)
原良徳(阿久根市歯科医師代表)
田之中金樹(区長会長)
飯田節子(市婦人会長)

源泉所得税還付

定申告されると税金が還付されま

署に確定申告書を出されると、納め過ぎになっていた税金を還付してもらえることです。

たとえば、外交員や隼金人のかたで、毎月の報酬などから税金を源泉徴収されているとか、サラリーマンで、自分や家族のかたが病気のため多額の医療費を支出したとき、年の途中で退職しその後は就職していないで、年末調整を受けないようなとき、また、盗難や災害で損害があつたとき、確定申告されると税金が還付されま

(出水税務署)

市生活学校のことし初の対話集「品などの学習」したほか、今回で会が十七日、市民会館で開かれ六回目です。

恒例の消防出初式は、一月七日盛大に行なわれました。

内二十六分團三百七十二名が参加

市民税の申告

三月十五日まで

ここしも市民税申告期となりました。

申告をお忘れになると扶養控除や生命保険控除の特典が受けられなくなります。

ただいま、市の係では日割を決め皆さんのがたの部落をまわっています。早めに済ませましょう。

もしどうしても当日申告できない場合は、三月十五日まで、市税務課においてになり申告してください。

当日持参するものは、印鑑、家族の氏名、生年月日、諸証明、領収証、源泉収などです。

消防初式



電気知識を学習

テーマに「日常生活における問題が出され活発に討議されました。

市内婦人会員で組織され、日常生活の具体的な

消費問題を取りあげて、日常生活を営むことを

学習し、かしこい

消費者となることを

目的としています。

これまで、日常生活

成人者528名

成人式は、一月十五日市民会館本館にて行なわれました。

ことし大人の仲間入りされたがたがたは男二百二十

七名女三百一名でした。

新成人者は、市から成人手帳をほ

じめ、二十歳になつた自分の姿を写

し、社会人としての自覚を持つても

らおうと「かがみ」

を記念品として贈りました。

また、成人者からは太陽園体を

ボット代四万円を贈りました。

花でかざってくださいとフラワー

申告をお忘れになると扶養控除

川河畔で、三十二台のポンプによる

いつせい放水が行なわれ、日頃の訓練

の成果を發揮しました。また、当

日は優良分団および

水年勤続者、一般協力者など八十

一名のかたがたが表彰されました。

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健院長（中村精吉）

院長（中村精吉）、MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

結婚と心の衛生公開座談会



川薩地区精神衛生大会

日曜医さん

●三月一日

上園医院 (3) 1055 (本町)

山田医院 (2) 0420 (本町)

●三月八日

北園医院 (3) 0016 (浜)

喜多医院 (3) 0038 (大丸)

●三月十五日

堀切医院 (3) 0263 (高松)

内山病院 (3) 1551 (高松)

●三月二十一日 (祭日)

中村医院 (3) 0015 (大丸)

田中医院 (3) 0553 (大丸)

●三月二十二日

阿久根医院 (3) 0578 (新平町)

山田医院 (本町)

●三月二十九日

上園医院・喜多医院

を記念品として贈りました。

また、成人者からは太陽園体を

ボット代四万円を贈りました。

花でかざってくださいとフラワー

申告をお忘れになると扶養控除

川河畔で、三十二台のポンプによる

いつせい放水が行なわれ、日頃の訓練

の成果を發揮しました。また、当

日は優良分団およ

び水年勤続者、一般

協力者など八十

一名のかたがたが

表彰されました。

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸

栄子）、市来保健

院長（中村精吉）

MBCタレント（山口悦郎）のかたがたでした。

結婚前後のいろいろな問題、家庭

生活における心の持ちかた、家庭

づくりのじょうずな

解決などいろいろな問題が熱心に論

議されました。

このほど、川薩地区精神衛生大

会が市民会館で開かれ、結婚と

心の衛生についての公開座談会も

行なわれ、講師に

県知事婦人（金丸



は種後約10日で台木に立派に成長したカボチャ



台木にプリンスメロンの苗を「よびつぎ」

カメラ・ルポ

プリンスメロン

夏の味覚・プリンスメロンのよびつぎがはじま
った。ここ市内多田内田地区にある県指定電熱育
苗施設に約2万本が育っている。この施設は下路
信夫会長を含む16人のグループでよびつぎに一生
けんめい。台木はカボチャ約20日ぐらいのプリン
スメロンの苗をよびつぎするもの。

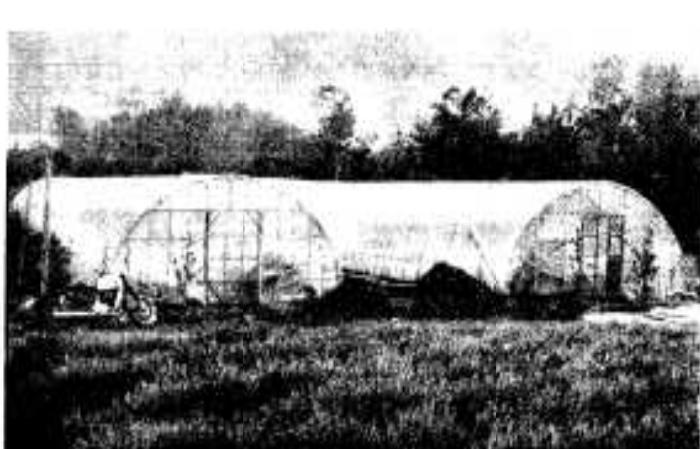
2月15日頃ビニールハウスに植付、4月20日す
ぎから収穫をはじめ、県下のトップを切って市場
に出荷される。なお、このほか越本地区、大林に
もこの施設があり、市内作付面積約50haにもおよ
んでいる。



よびつぎされたメロンは、つぎつぎに別の苗床に移植される



温室はすでに春たけなわグループ員総出の仕事は楽しい



ビニールハウスが、いっぱいの内田地区

郷土の古文書

河南文書 =その1=

この文書は江戸時代島津藩のご用商人であった郷土の河南兵衛家の文書である。

現在残っている部数は15部で、海運貿易に関する資料が大部分であるが、中には函館幕府の巡査使が河南家に本陣を置き、その接待に当たった記録など、歴史の裏づけとなる資料が多い。

ここに、前述資料には、藩内の船主一覧というべき「船賦」ご用船の規則「船主規則御用書」、藩の積荷代金の支



私証「手形留」積荷の荷役で記載する「年府方御返上株式留帳」。運航中の事故「漂流記」さらに第7代總兵衛白事の「旅日記」など、未公開の貴重な資料ばかりである。

ここに「漂流記」の概要を紹介すると、文化8年12月郷土の脇本港で1300石の出水米を積んで江戸に向った幸福丸は、紀州灘で暴風に遭い、遠く太平洋上に吹き流されてしまった。舵や帆を失った幸福丸は、木の葉のように漂流すること7カ月余。その間、数度の猛台風に船頭以下髪を切って金比羅神に捧げ、一致団結、生死の中をさまよいながら船を転覆から守った。

帆柱を切って薪とし、雨水を取って飲水にし、ようやく翌文化9年7月17日、全員盲目となって伊豆半島の小糸代島に漂着することができた。

また、「旅日記」は第7代總兵衛が嘉永4年から慶応2年まで16年間書き綴った日記で、島津藩海運史の裏面史といべきものであり、商人貴族といわれたご用商人の文化生活を知るとともに貴重な資料である。(市立図書館長)

読書感想文入賞者を表彰

市長賞に浜恵津子さん

市内小、中、高校、一般の読書 ◇鶴川内小・溝上秀昭
感想文、コンクール入賞者が決まり、このほど表彰式があり、つぎのかたがたが表彰されました。

市長賞：浜恵津子（阿中三年）

議長賞：

房村裕子（折多小六年）

教育長賞：

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人小：市来恒子・前田聰人

宮路敬彦

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

才子・村山優子

（入選）

三笠中・浜田みすえ

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

才子・村山優子

（入選）

三笠中・浜田みすえ

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ

（入選）

房村裕子（折多小六年）

（入選）

平峰哲哉（幕小五年）

（特選）

大川小：わかまつたかあき・花

木久美子・下調べ雅子

（入選）

隼人中：竹原みちえ